



「なすことで学びを深める」2学期に

運動会、文化祭、体験学習、新人大会、社会見学、修学旅行…。2学期は、子どもたちが自分自身の成長を実感できるたくさんの行事が予定されています。これらの行事を子どもが主体となり企画・運営していくことのできる力を育てていきたいと考えています。

「なすことによって学ぶ」こと。ともすると、子どもたちが失敗することがないように、大人がレールを引きその上を無難に歩ませようとしてしまいがちです。子どもたちは、「失敗」の中からたくさんのことを学びます。その失敗を乗り越えた先にある「成功体験」は、子どもたちにとって達成感と充実感に満ちた「財産」になると信じています。

私たち大人の役割は、子どもが失敗を乗り越えられる最小限の支援と、「できた」、「最後までやれた」などの成功体験を経験させることではないかと考えています。



子どもは失敗の中からたくさんの事を学びます

リモートによる2学期始業式

校長室と各学級をリモートでつなぎ、遠隔による2学期始業式を行いました。新型コロナウイルス感染予防対策の一つとして、初めての試みでした。2学期のめあてを発表する9名の子どもたちも大きな声で発表することができました。



校長室から発信しました



リモート始業式の様子

「学びを止めない」ための協力を

多くの学校が2学期の学びをスタートさせようとしています。そのような中、変異株による新型コロナウイルス感染症の急速な広がりにより、近隣の市町では10才代、10才代未満の感染が顕著になっています。東峰学園でもこれまで以上に感染対策を徹底していく必要があります。始業式の話の中で「感染力が2倍、感染予防も2倍」という話をしました。

子どもたちの学びを止めることのないよう、学校と家庭が協力して感染予防の対策を行っていきたく思います。ご協力をお願いします。



始業式で話した感染予防のスライドの一部

皆さんに支えられた東峰学園

本来なら8月22日に実施を予定していた「除草作業」を中止しました。緊急事態宣言の対象地域になったためです。夏の間、伸び放題の草をどうにかしたいと悩んでいたところ、ボランティアで学園の草刈りをしていただきました。熊谷PTA会長さん、PTA本部の和田さん、井上さん、旧宝珠山小学校の歴代PTA会長会の皆さんです。子どもたちには、お昼の放送で「学園を大切にしたいと願う多くの人によって支えられていること」を話しました。見違えるようになりきれいになりました。心から感謝します。